

平成25年度 戸田市政策研究所研究テーマ

研究テーマ名	研究概要	事業名
戸田市におけるシティセールス、今後の方向性について	<p>戸田市では、平成23年度より「戸田市シティセールス戦略」に基づきシティセールスの取り組みを開始したが、現行は行政のみの取り組みが中心である。今後は市民や関係団体、企業など地域を担う様々な主体と連携した事業展開を進めることで、より高い成果が期待できる。</p> <p>本研究では、法政大学地域研究センターとの共同研究を実施し、多くの地域おこしやシティプロモーション等に関与してきた大学の知見や資源を活用しながら、「戸田市シティセールス戦略」の第2ステップとして今後の展開の方向性を明らかにするものである。</p>	政策研究 (2年目)
戸田市における子育て支援活動に対する相互ニーズに関する研究	<p>戸田市では、市民の価値観やライフスタイルの多様化に加え、都市化進展に伴う転出入の多さ等から、地域コミュニティの希薄化が課題となっている。そこで、行政だけでは解決できない課題に対し、市民や関係団体、議会等との協働によるまちづくりを検討しており、平成24年度から自治基本条例の制定に向けた準備を本格的に進めている。</p> <p>本研究では、子育て世代と、子育て世代を支援する市民活動団体等に焦点を合わせた相互のニーズに関するアンケート調査を実施し、戸田市の実情に即した子育て支援を検討するとともに、市民や行政等が協働し、子育て世代を支える仕組みを明らかにする。</p> <p>なお本研究は、目白大学社会学部地域社会学科との共同研究として実施する。</p>	政策研究
戸田ボートコースの水辺環境を生かしたまちづくりに関する研究	<p>水辺環境を生かしたまちづくりのシンボルとして、戸田市を代表する地域資源である戸田ボートコースの施設整備等について研究を進める。</p> <p>本研究では、ハード面では市民が憩える場所づくりを、ソフト面では統一イメージの作成やPR方法などについて、課題整理を行い、施設整備等の実現に向けた全体構想を作成していく。</p> <p>また本研究は、分野横断的であることから、「まちづくり戦略会議」の研究テーマとし、さらに担当課職員で構成するワーキングチーム(WT)を組織して、許認可や利活用の具体案等について調査を進める。</p>	政策企画
スマートフォン等を活用した新たな市民参加に向けての研究	<p>戸田市では、平成26年度に自治基本条例の制定を予定しており、新たな協働社会の到来に向けて、特に若い世代を中心とした市民の力を引き出す新たな市民参加の仕組みが求められている。本研究では、スマートフォンのアプリ等による市民参加のモデル構築について、戸田市の現状と課題、先進事例の調査、そして各行政分野における活用案を明らかにする。</p> <p>なお本研究は、庁内関連課によるプロジェクトチーム(PT)により研究を進める。</p>	政策企画

※政策企画：施策化・事業化を前提とした研究。原則として1年間で結論を導出する。

※政策研究：必ずしも施策化・事業化を前提としない研究。複数年で結論を導出する。

※政策支援：担当部署と共同で調査研究を実施。研究所の政策支援機能を活かす。

※PT：プロジェクトチーム。研究目的に対する調査、分析、結論付けまでの一連を主体的に実施し、テーマに対する研究成果を導出する。

※WT：ワーキングチーム。研究目的に対する基礎的な調査研究を実施し、決定機関へ結果を提出する。